

茉生さんのマンスリーレポート

皆さんこんにちは！アメリカに留学中の3年普通科の上地茉生です。ここに来て4ヶ月くらい経ちますが、これが初めてのレポートです。(笑) 長期留学、特にアメリカへの留学を考えている人の参考になったら嬉しいです。わたしはアメリカの中央部にあるインディアナ州の首都のインディアナポリスで、ホストマザーと猫2匹と暮らしています。高校は、家から車で30分位のところで、毎日スクールバスで通っています。新しく出来た学校でまだシニア(高3)の生徒がいません！アメリカの学校は私服が多いイメージですが、私の学校は制服があります。デザインは、個人的には正直向陽より可愛くて好きです(笑) 学校には色んな人種の人が出て、特にヒスパニック系が多いなあって感じます。私の友達もヒスパニック系の子が多いので、大体みんな英語とスペイン語が喋れます！あと、私以外にもドイツ人とタイ人の留学生が出て、どちらも英語がペラペラで同じ留学生とは思えないほどです。ここにきて毎日自分の英語力のなさを実感しています…。これは他の人も言ってると思うんですけど、留学行くなら英語は本当にめちゃめちゃ勉強した方がいいです。どんなに勉強しても多分足りない！ってくらい。これは本当に大事だなって痛感してます。それと、これだけ多くの人種の生徒がいるので、現地の生徒にとっては日本人の留学生もそこまで珍しくなくて、日本みたいにあっちから興味持って話しかけてくるとかは少ないです。授業でいちいち自己紹介をさせてもらえるわけでもないの、友達を作るには本当に自分から声をかけるのみです。そういう積極性も留学中にとっても大事になってくると思います。

それは置いて！授業のことを少し紹介します。私は英語、アメリカ史、数学、演劇などの授業をとっています。ほとんどの授業でPCやタブレットを使うので、みんな自分自身のを持ってきています。メールで課題提出も多いです。少し驚いたのが数学の授業で、私がとっているのはAlgebraという日本だと中学くらい？でやるような割と簡単な内容なんですけど、アメリカの生徒はどんなに簡単な計算でもすぐ計算機を使います！1桁×1桁の掛け算でも使うので、暗算の方が早くない？って思うときもあります。逆にこっちが暗算で計算したら凄く褒められるので、ちょっと気分がいいです(笑) あとは、数学とか化学の授業ではそうなんですけど、公式とか元素表がテストの時に配られるので覚える必要がないです！テストもそんなに難しくないので、向陽生なら多分成績優秀者になれると思います(笑) 演劇の授業も面白くて、演じる方だけじゃなくて、脚本とか照明、音楽、舞台のデザインなど演劇全般を広く学べる授業です！皆の前でモノログを読む配役オーディションみたいなこともして、日本ではなかなかない授業なので結構楽しいです。アメリカ史では、最近WW2の単元に入ったばかりで、アメリカから見た日本との戦争について学ぶことが出来て凄く興味深いです。

こんな感じで、アメリカの学校は日本のとは違って、その違いも含めて楽しく過ごしています！次は学校以外の生活について紹介できたらなと思います。

ここまで読んでくれてありがとうございます！)

アメリカインディアナ州

「イリノイ州」と「オハイオ州」に挟まれていて、南は「ケンタッキー州」、北は「ミシガン州」になります。州都は「インディアナポリス」

